

浄化センターで働く人たちは、どのような仕事をしているのでしょうか。



浄化センターで働く人は、
どのような仕事をしているのですか。

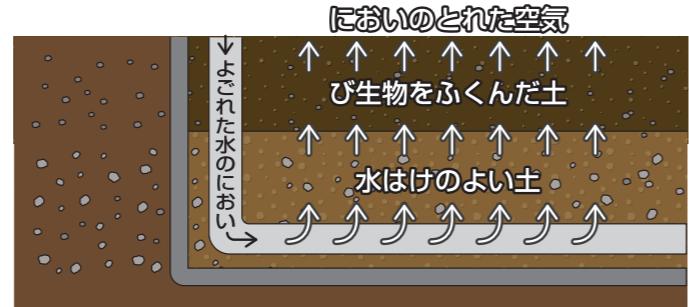


わたしたちは、よごれた水が正しく処理
できるように、いつも気をつけて機械の運転を
しています。

また、水のよごれ具合や水がきれいになったか
どうかも検査しています。



わたしたちは、よごれた水をきれ
いにするだけでなく、浄化センター
のまわりに住んでいる人たちや、か
んきょうのことも考えて、さまざま
な取組をしています。



しゅうきたいさく

(皇后崎浄化センター)

よごれた水のにおいをび生物や薬品などを使って、
とりのぞいています。

★指導上の留意点★

水質検査の主なものは、pH(水素イオン濃度)・BOD(生物化学的酸素要求量)・COD(化学的酸素要求量)・全窒素・全リンなどで、放流水が下水道法で定められた基準に適合しているか、また、活性汚泥の中の微生物が正常に活動しているかどうかを検査しています。



機械の運転

(皇后崎浄化センター)

浄化センターでは、1日中よごれた水を処理する機械が動いています。浄化センターの人は、機械が正しく動くように、いつも点検・整備をしています。



けいかん整備

(日明浄化センター)

実際の下水処理水を用いた美しい水のせらぎ水路をつくり、花や木もうえています。



省エネ

[太陽光発電]

反応タンクのふたを利用して太陽光発電をおこなっています。

すいしつ 水質検査

(水質管理課)

浄化センターできれいにされた水の水質検査をおこなっています。よごれた水を、どのくらいまできれいにしなければならないかは、法律(下水道法)によってきめられています。



公園利用

(曾根浄化センター)

浄化センターのしき地内に、市民が利用できるスポーツしせつや都市公園などをつくり、市民に開放しています。



(日明浄化センター)

[消化ガス発電]

汚泥処理しせつで発生したバイオガスを利用して消化ガス発電をおこなっています。

★指導上の留意点★

北九州での主な脱臭施設 土壤脱臭…悪臭を土壤中に生息する微生物等によって除去する方法(上の図のとおり)
生物脱臭…悪臭を微生物のいる層に通過させることにより酸化・分解される方法